

今月の訪問リハ取り組み紹介

<きっかけ>

もともと、通所でのリハビリを行っていましたが、目標達成のためには実際場面での練習が必要に。担当ケアマネジャーより訪問リハ併用のご提案をいただきました。

ご本人の希望 「冬までにはお湯に浸かれるように。」
「家の中を歩いて移動したい。」

目標設定 浴槽への出入りが見守り～軽介助のもと安全に行える。
歩行器を使用し自宅内を一人で安全に移動できる。



～ リハビリプログラム ～ 週1回・1回40分

← 座った状態で浴槽の出入りが出来るよう、シャワーチェアの高さを調整し、実際場面で繰り返し練習をしました。また、滑り止めマットや浴槽台レンタルなど提案させていただきました。

下垂足サポーターをお勧めし、歩行時のつま先ひっかりによる転倒回避へ。ご自宅の環境に合わせたサイズの歩行器もご提案しています。



寒い日の温かいお風呂を心待ちにされています！

訪問リハビリは、自宅入浴と歩行獲得で終了予定です。

～ 担当ケアマネさんより一言メッセージ頂戴しました～

退院時からこの目標達成のため頑張っています。通所リハで筋力・体力が回復したので、訪問リハで実際に使う浴槽で動作練習し、習得したことをヘルパーさんに教えていただく予定です。

リハ職に自宅での動作を見てもらえるからこそ、次のサポートに繋げやすく、ご本人やご家族、関わる人たちが安心できるのだと思います。久しぶりに自宅のお風呂に浸かった感想を聞くのが楽しみです♪

